



あけましておめでとうございます
今年もようしくお願ひ致します

さとみんの編集後記♪

明けましておめでとうございます。昨年中は、大変お世話になりました。今年も受講生と一緒に、堀江神社に初詣に行きました。日頃の感謝と、今年の抱負や福を祈念しました。皆さんにとって良い1年ありますように…今年もよろしくお願ひいたします。



ユニカレさがは障害がある人が就労を通して幸せになれる支援を通して
SDGsの達成に貢献します

ユニカレさがの約束



●目標4「質の高い教育をみんなに」

ターゲット 4.5「教育における障害者があらゆるレベルの教育や職業訓練に平等にアクセスできるようにする」ために、年間40名以上の障害者への学習機会を提供します。



●目標8「働きがいも経済成長も」

ターゲット 8.5「障害者の、完全かつ生産的な雇用及び働きがいのある人間らしい仕事、ならびに同一労働同一賃金を達成する」ために、年間10名以上の障害がある人それぞれに、ベストマッチの就労を実現します。



●目標10「人や国の不平等をなくそう」

ターゲット 10.2「障害に関わりなく、すべての人々の能力強化及び社会的、経済的及び政治的な包含を促進する」ために、毎年5名以上の企業などへの一般就労を実現します。

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS

SDGs(持続可能な開発目標)

SDGsは2015年9月の国連サミットで採択されたもので、国連加盟193か国が2030年までに世界が抱える問題を解決し、持続可能な社会をつくることを約束しました。そのための17の目標と169のターゲットが設定されています。



障がい者ビジネススクール
ユニカレさが

お問い合わせ 月～金曜日 9:30～17:00
e-mail: info@unicolsaga.or.jp

本校

就労移行支援・自立訓練(生活訓練)
佐賀市駅前中央1丁目13-5 ひかり駐車場 1階南
佐賀駅バスセンター 徒歩1分

プレ校

自立訓練(生活訓練)
佐賀市神野東2丁目1-3サンシティビル 3階
佐賀駅北口 徒歩1分



みなさまに支えられ、おかげさまでユニカレさがは、11年目を迎えました

Newsletter

Send from 障がい者ビジネススクールユニカレさが

発行元：障がい者ビジネススクールユニカレさが
発行月：2025年1月 発行責任者：角田さとみ

No.53



一般就労決定！
おめでとうございます

日清紡マイクロデバイスAT株式会社様

Tさんは、プレコースを8か月、基礎コースを1年5か月、実践コースを1年11か月利用されました。利用当初は不安が大きく、新しい一步を踏み出すことにも時間がかかるおられました。自分の気持ちを言葉で伝えることや、頼みごとをするのが苦手なTさんでしたが、自分の課題に一生懸命取り組まれ、卒業される頃にはみんなのリーダーとして活躍されました。パソコンスキルも着実に習得され、アピーリングに出場されるまでになられました。佐賀大会表計算部門ではみごと金賞を受賞され、全国大会へ出場されました。たくさんの経験で少しずつ自分に自信を持ち、丁寧に取り組む姿勢やパソコンスキルを強みに日清紡マイクロデバイス株式会社様へ就労を決められました。これからもユニカレで培ってきた力をさらに高め笑顔で頑張ってください。



パソコンでのデータ入力作業



食堂のカフェスタンドの清掃作業



テプラを使用した作業

事務処理補助業務を担当されているTさん。作業内容は以下の通りです。

- ・パソコンでのデータ入力
- ・書類のファイリング
- ・シュレッダー
- ・簡単な社内美化作業
- ・事業所内の清掃
- ・その他事務作業全般
- ・請求管理

など



■ 今日の本校の授業 ■

就職実践コース



この時期、実践コースは、合同面接会・企画運営委員会(クリスマス会、新年会準備)と一番の繁忙期を迎えます。合同面接会では、求人票の見方から履歴書作成、何度も面接の練習を重ね(自身でビデオチェックもあります)、30社以上が集まる本番に臨みます。どんな質問が来ても、皆さん無言になることなく自分の言葉でしっかり答えることができている姿を見て「本当に素晴らしいな」と感じました。企画運営委員会では、40人以上参加のクリスマス会を一から企画しました。案内状や名簿、会場図の作成、乾杯の挨拶、当日の司会進行、参加者を楽しませる出し物、当日は参加者の一時間前に来て会場設営、受付、金銭確認まで…。弾ける笑顔いっぱいの大成功でした。上手くいかず悩んだり、時間管理に苦戦したり、感情コントロールの難しさを体感しながら、周りと協調しこのものを作り上げることを達成した実践コースの皆さん、立派です★来年からは更にパワーアップした実践コースで、学びを深めていきます！

就職基礎コース

コミュニケーションスキル



SSTで『感謝の気持ちを伝える』をテーマに授業を行いました。感謝の気持ちを伝えたいけど照れくさかったり、なんと言つていいのか分からなかつたりして、自分の気持ちをうまく伝えられないこともあります。まずは「人間関係が良くなる」「協調性が増す」「魅力的に思われる」「幸福感を高める」という、感謝の効果を確認し、次に感謝の気持ちを伝える4つのポイントを確認しました。

- ①素直に「ありがとう」と伝える(相手の目を見て笑顔で伝えることが大切)
 - ②感謝している内容を伝える(「話を聞いてくれてありがとう」「いつもご飯を作ってくれてありがとう」など具体的な内容をいれる)
 - ③「あなたのおかげで」と伝える
 - ④「ありがとう」に言葉を付け足す(「嬉しかったよ」「助かったよ」などの言葉)
- これらのポイントをおさえてロールプレイをしました。みなさん上手に感謝を伝えることができました。授業後には「素直に家族や友人に感謝を伝えたい」や「『ありがとう』に言葉を付け足すことを実践しようと思う」などの感想がありました。2024年も家族や仲間、いろんな方々の支えがあって頑張ることができました。支えてくれた方々に感謝し、2025年も頑張ります！

■ 今日のプレ校の授業 ■

体育



2024年、最後の体育はバランスボール！月に1回、教室内で取り組むバランスボールは、ゆがみ解消、腰痛の軽減、座るだけでも効果があり、普段使わない小さな筋肉を鍛えることが出来ます。受講生皆さんに、それぞれ空気を入れてもらい準備を行います。今回は、バランスボールを使ってのストレッチに長く時間をとり、みっちり取り組みました。しばらくすると、汗を拭く受講生、体が温まって熱くなったとのこと。職員も皆さん様子を見ながら一緒に取り組みましたが、体の芯からぽかぽかになり、ストレッチで筋肉が伸びたのか、首、肩、腰などがスッキリと軽く、とても気持ち良いトレーニングでした。体力アップのため、体育の授業、頑張ります！！！

マナー

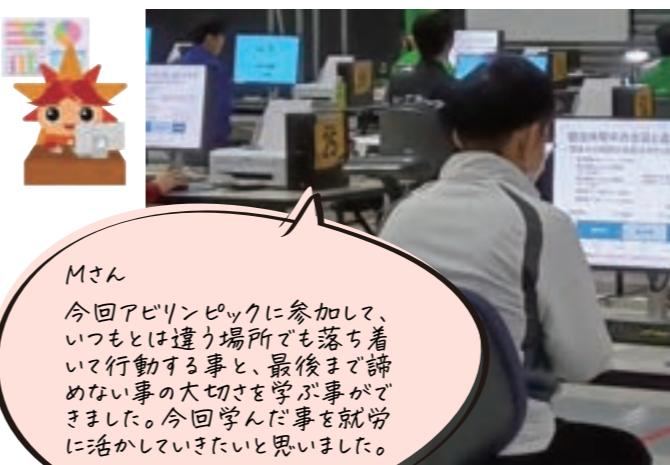


ビジネスマナーの授業を取り入れています。人ととの関わりの中で必ず必要で、社会人への第一歩とも言える重要な要素です。挨拶、身だしなみ、言葉遣い、報告・連絡・相談とコミュニケーション、整理整頓、時間を守る等々、大切な事はたくさんあります。挨拶一つにしても、声の大きさやトーン、お辞儀の角度や表情など気を付ける事は多いです。学んだ時から、まずはやってみる。忘れてしまう事もありますが、気が付いた時にやる。それを繰り返しやる事で、いつの間にか自然にできます。もちろん定着するまでは、何回も声掛けは必要です。マナーは知っているのと、知らないでは大きく違います。それができてくると、人の関係性も大きく違ってきます。ちょっとした日常の声掛けや振る舞い方も伝え、愛される人・必要とされる人を目指し、取り組んでいきます！



第44回全国アビリンピック出場

令和6年11月22日(金)から24日(日)までの3日間、第44回全国アビリンピック(障害者技能競技大会)が、愛知県国際展示場(Aichi sky Expo)で開催されました。全25種目の競技に47都道府県から398名の選手が出場し、日々培った技能を競いました。ユニカレSagaからは、ワードプロセッサ部門と表計算部門に出場。ワードプロセッサ部門は44名、表計算部門は37名の選手が参加しました。2人とも、いつもと違う環境と大きい会場で緊張していましたが、全国大会に向けて日々取り組んだ事を活かし、落ち着いて取り組む事ができていました。閉会式で成績発表がありユニカレSagaの2名が受賞!!ワードプロセッサ部門に出場した松本勇斗さんが銀賞受賞！表計算部門に出場したMさんが銅賞受賞！ユニカレSagaの2名が受賞するという、素晴らしい結果を残してくれました。



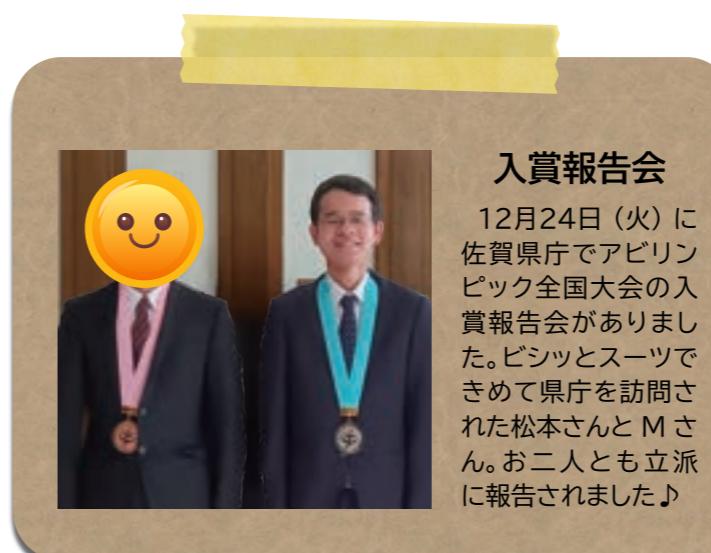
Mさん

今回アビリンピックに参加して、いつもとは違う場所でも落ち着いて行動する事と、最後まで諦めない事の大切さを学ぶ事ができました。今回学んだ事を就労に活かしていきたいと鬼いました。



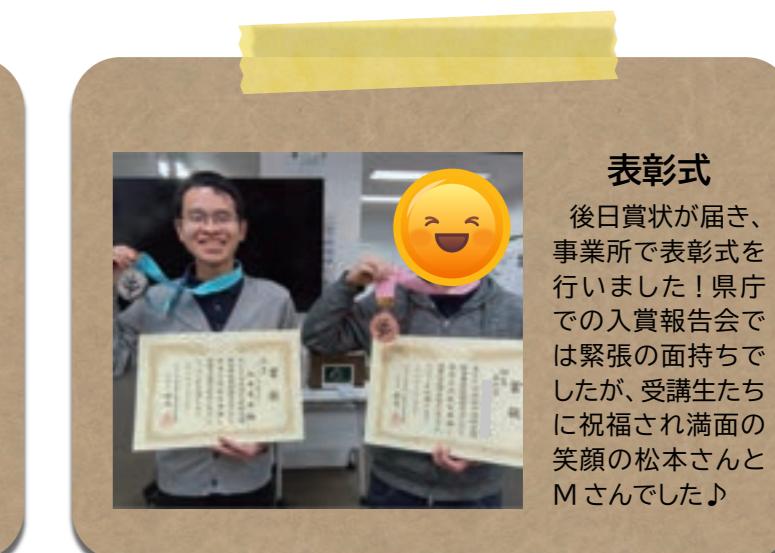
松本勇斗さん

全国大会はかなり規模が大きい大会という事で、不安や緊張もありましたが、初めての事だらけで逆に鬼いきり楽しむ事ができました。この経験を自信に変えて、これからも頑張っていきます。



入賞報告会

12月24日(火)に佐賀県庁でアビリンピック全国大会の入賞報告会がありました。ビシッとスーツでござる県庁を訪問された松本さんとMさん。お二人とも立派に報告されました♪



表彰式

後日賞状が届き、事業所で表彰式を行いました！県庁での入賞報告会では緊張の面持ちでしたが、受講生たちに祝福され満面の笑顔の松本さんとMさんでした♪